

～ 子どもたちの笑顔のために、300人のサンタが宇都宮の街中を走りました ～

第4回 子どもの貧困撃退&チャリティー

「サンタ de ラン&ウォーク 2019」実施報告書

2020年2月27日版

1、開催趣旨

子どもの貧困問題について市民が自らの力で解決するための行動の機会をつくることを目的に実施しました。栃木県内で子どもの貧困問題に取り組むNPO団体の合同企画として実施し、各団体の活動資金を集め、貧困問題を知る啓発の機会となりました。4回目の今回は、行政、企業、NPOなどからなる円卓会議を行い、サンタ de ラン開催中の各プロジェクトの発展を目指しました。

▶▶ 4回目の今年のみどころ！ 4,581,830円の寄付が集まりました！

- ・高校生や大学生が周りの人に呼びかけ、参加費（寄付）を募るなど、若者の参加者も増えました！
- ・小山や那須塩原などでも事前映画会を行うなど、宇都宮市外から協力の輪が広がりました。
- ・毎年連続して参加してくれているサンタのほか、新しいサンタの参加も増えました。
- ・オリオン通りをランコースとし、より多くの人に知ってもらうことができました。

2、開催日時 2019年12月22日（日） 11:00～15:00

3、開催場所 メイン会場→バンバひろば（二荒山神社前）
ランコース→オリオン通りや大通りなど

4、内容

・15,000円以上の寄付をした大人サンタクロースと、子どもサンタが集まり、宇都宮市内でマラソンを行った。

・走れない人も、早くゴールした人も、子どものためにサンタ姿で3時間活動した。

【コース】

○全員共通 バンバひろばに集合し、市内をパレードした。

○コースに合わせて、走ったり歩いたりしながら、PR活動、募金活動などを行った。

1 km： バンバひろば（二荒山神社前）～二荒山神社周辺

3 km： バンバひろば（二荒山神社前）～大通り（上野文具）～東武デパート～オリオン通り～曲師町～宇商通り～大通り～宮の橋～大通り～バンバひろば（二荒山神社前）

6 km： 3 kmコースを2往復

12 km： 3 kmコースを4往復



【メイン会場：バンバひろば】

当日メイン会場となるバンバひろばでは、ランイベントの受付や給水所、本部があるほかにも、ランナーの参加者だけでなく当日来場者にも気軽に参加いただける仕掛けがあり、「子どもの貧困」や「子どもの貧困を撃退するために活動する団体」のことを知ってもらうことを目的としています。

ランナーは参加費＝寄付を支払った人が参加できる仕組みになっています。（基本的には事前に支払い）

- ・ステージ：イベントを盛り上げるために聖歌やマジシャンなどのパフォーマンスなど
- ・テント出店：来場者に振る舞う温かい飲み物や美味しい食べ物をご用意するほか、参加NPO団体の活動紹介を行うテントもあります。

5、参加費（寄付）

- 大人サンタクロース：5,000円以上+10,000円以上を他人から集める
- 大学生サンタクロース：1,000円以上+4,000円以上を他人から集める
- 高校生サンタクロース：1,000～3,000円で他人から集める
- 子どもサンタクロース：1,000円以上の寄付
- 会社でサンタクロース(3～5人)：20,000円以上+30,000円以上を他人から集める

- ・寄付目標 6,000,000円

〈他人から寄付を集める目的〉

- ・市民自らの力で取り組む、つまり寄付を集める行動を広げること狙いとしており、寄付を集めることで、「子どもの貧困」の現状をより多くの人に知ってもらうことを目的としている。
- ・例えば、友人、家族、同僚などに、この寄付を集めるチャレンジに応援寄付してもらったり、自分の特技（ネイルサロンや料理）を活かして事前チャリティイベントを企画したりすることで、寄付の輪を広げることが期待している。

6、寄付の使途…貧困世帯の子どもたちの「食べる、学ぶ、遊ぶ」を支える

- ① 各団体の活動費用（支援する子どもの数を増やす、質を高めるなど）75%
- ② （とちコミ基金へ）毎年、継続的に寄付を集めていく仕組みを支える25%

7、主催等

- ・主催：特定非営利活動法人とちぎボランティアネットワーク
（とちぎコミュニティ基金/サンタ de ラン実行委員会）

- ・参加団体

- ①認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク（フードバンク、母子家庭支援、やまのて子ども食堂）
- ②一般社団法人栃木県若年者支援機構（学習支援、昭和子ども食堂）
- ③認定NPO法人だいじょうぶ（困窮家庭の支援、子どもの居場所ひだまり）
- ④とちぎYMCA（体験支援、子どもの居場所アットホームきよはら）
- ⑤認定NPO法人うりずん（医療的ケア児の支援）
- ⑥NPO法人子どもとなり佐野（ほほえみ子ども食堂）
- ⑦NPO法人トチギ環境未来基地（体験支援）
- ⑧認定NPO法人青少年の自立を支える会（星の家・月の家）
- ⑨NPO法人リスマイリー（訪問型病児保育）
- ⑩NPO法人子どもの育ちを支える会さくらネット小山（子どもの居場所おひさま）
- ⑪NPO法人ビリーブ（子どもの居場所シリウス）
- ⑫こどもの未来応援隊（医療生協など）

- ・後援：栃木県、宇都宮市、小山市、佐野市、日光市、那須塩原市、下野新聞社、産経新聞社宇都宮支局、朝日新聞社宇都宮総局、読売新聞社宇都宮支局、毎日新聞社宇都宮支局、栃木放送、エフエム栃木、宇都宮コミュニティ FM ミヤラジ、とちぎテレビ、宇都宮市社会福祉協議会、栃木県社会福祉協議会、栃木県共同募金会、学校法人作新学院、学校法人開桜学院日々輝学園高等学校、宇都宮北ライオンズクラブ
- ・事務局：とちぎコミュニティ基金

8、広報

- ・イベントチラシの配布 13,000部（各団、協力団体、支援企業、ランコース周辺の店舗など）
- ・イベントポスターの掲示 1,000部（栃木県内に100ヶ所以上（飲食店やNPO、行政機関など））
- ・特設ホームページ、Facebook イベントページを作成
- ・事前イベントとして映画上映会を6回実施（宇都宮、那須塩原、小山で各日2回上映）
- ・寄付月間の公式企画として実施 ・当日寄付付き商品缶バッジ&サンタ帽子を販売
- ・イベント取材および掲載 毎日新聞、とちぎテレビなど

9、参加者の声と運営スタッフの声（ボラ情報 vol.239 別紙参照）

10、収支報告

（収入）

受入寄付金 （75%が各団体へ、25%が事務局のとちぎコミュニティ基金へ）	4,581,830 円
--	-------------

（支出）

A 支払寄付金（75%）	3,436,373 円
（寄付内訳）	
・とちぎ YMCA ¥577,313	
・うりずん ¥312,598	
・さくらネット小山 ¥133,092	
・ビリーブ ¥95,016	
・だいじょうぶ ¥586,163	
・とちぎ V ネット ¥1,004,951	
・ほほえみこども食堂 ¥-	
・リスマイリー ¥320,233	
・こどもの未来応援隊 ¥123,473	
・栃木県若年者支援機構 ¥122,345	
・青少年の自立を支える会 ¥64,474	
・トチギ環境未来基地 ¥96,715	
B とちコミへの事務局経費（25%）	1,145,457 円
（経費内訳）	
・広報費 ¥353,293	
・郵送費 ¥25,000	
・会場費 ¥155,790	
・当日イベントの保険料 ¥13,900	
・収入証紙 ¥9,200	
・消耗品費 ¥62,414	
・映画会上映料 ¥50,000	
・事務局諸経費 ¥475,860	
合計（A+B）	4,581,830 円

連絡先：とちぎコミュニティ基金（大木本・矢野）

宇都宮市埴田 2-5-1 共生ビル 3F 電話 028-622-0021 FAX：028-623-6036

メール info@tochicomi.org 特設 HP <https://www.tochicomi.org/santa/>